

【飛騨・高山さるぼぼ結ファンド】 株式会社シェアウイングに対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下、「当機構」という。)のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、ひだしんイノベーションパートナーズ株式会社と共同で運営する「飛騨・高山さるぼぼ結ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、本日付で、株式会社シェアウイング(以下、「シェアウイング」という。)が行なう岐阜県高山市にある善光寺の宿坊リニューアルに対し、投資実行しましたので、お知らせいたします。本件は、本ファンドの第7号案件となります。

シェアウイングは、日本の歴史と文化が詰まった社寺でしか味わえない特別な体験・滞在「お寺ステイ」を通じて、日本文化を肌で感じる・日本の素晴らしさを発見する・国籍を超え交流する、という新たな付加価値を提供する会社です。

本件は、シェアウイングとして初の宿泊施設運営事業となります。

岐阜県飛騨地方に位置する高山市は、江戸時代の面影を残す「古い町並み」や名産品「飛騨牛」等の観光地として有名です。長野善光寺の別院として誕生した高山善光寺は、従来から宿坊として使われており、観光スポットとなっている古い町並み(重要伝統的建造物群保存地区)から徒歩7分という好アクセスの立地のため、多数の欧米の外国人客を受け入れてきました。今回は、宿坊のパブリックスペース、浴場、客室等の改装を行うと同時に、様々な文化体験プログラムを用意することで、これまで以上に快適に、かつ、日本の歴史文化を一層感じられる施設「TEMPLE HOTEL 高山善光寺」に生まれ変わります。本件は、この新たな取り組みが高山観光の魅力向上や地元経済への波及に貢献することを期待するものです。

また当機構は、先般4月に日本政府観光局(JNTO)と古民家等の歴史的資源を活用した外国人旅行者の地方誘客促進に向けた連携協定を締結した通り、全国的に課題となっている歴史的建築物・古民家の活用について、観光活性化における重点分野と位置付け、積極的な取り組みを行っております。本件も、その方針に沿うものであります。

今後も、本ファンドは、地域金融機関のネットワークを活用しつつ、地域資源の活用に資する事業への成長資金の供給等を通じて、地域経済の活性化に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

投資先の概要は以下の通りです

会社名	株式会社シェアウイング	
所在地	東京都千代田区平河町	
代表者	佐藤真衣、雲林院奈央子	
事業内容	お寺・神社での感動体験「お寺ステイ」企画・運営・支援	
ウェブサイト	https://oterastay.com/	

【本ファンドの概要】

名称	飛驒・高山さるぼぼ結ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	5億円
組合員構成	飛驒信用組合 全国信用協同組合連合会 ひだしんイノベーションパートナーズ株式会社 REVIC キャピタル株式会社
業務運営者	ひだしんイノベーションパートナーズ株式会社 REVIC キャピタル株式会社
設立日	2015(平成 27)年2月1日

【善光寺外観】



【お寺ステイ イメージ写真】



以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590